

令和元年台風19号により発生した宮城県大崎市の災害廃棄物の処理結果について報告します。

令和元年台風第19号により発生した宮城県大崎市の災害廃棄物（稲わら等）を、東京都内にある清掃工場が分担して処理を行いました。受入れに当たっては市民の皆様のご理解のもと、問題なく処理を行うことができ、令和2年10月21日の宮城県大崎市からの最終搬出をもって終了いたしました。また、当組合においても令和2年9月の受入れをもってすべて終了したので、ご報告申し上げるとともに市民の皆様にお礼申し上げます。

受入れ実績について以下のとおりです。

当初受入れ予定期間 令和2年2月から令和2年12月まで  
都内全域での受入れ量 5770.72トン

柳泉園組合での処理実績について

受入れ期間 令和2年5月から令和2年9月まで  
受入れ量 284.62トン  
受入れ台数 66台